

## 文化遺産総合活用推進事業 実施報告

1 都道府県・市区町村名	長崎県、熊本県、長崎市、佐世保市、平戸市、五島市、南島原市、小値賀町、新上五島町、天草市	2 補助事業の種類	世界文化遺産活性化
3 実施計画の名称	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」保存活用推進事業		
4 実施計画期間	平成 30 年度 ～ 平成 32 年度		
5 過去の補助事業実績			
平成 23 年度文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業			千円
平成 24 年度文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業			千円
平成 25 年度文化遺産を活かした地域活性化事業			千円
平成 26 年度文化遺産を活かした地域活性化事業			千円
平成 27 年度文化遺産を活かした地域活性化事業			千円
平成 28 年度文化遺産を活かした地域活性化事業			千円
平成 29 年度文化遺産総合活用推進事業			千円
平成 30 年度文化遺産総合活用推進事業		19,428	千円
6 計画の実施状況（概要） ※平成30年度までに実施した計画の実施状況を記載してください。			
<p>構成資産の紹介映像等の制作、ガイドテキスト・副読本等の作成を行った段階であり、印刷・配布等は31年度を予定している。</p> <p>調査では、各要素の属性分析、樹形図、視点場・視軸（案）作成のための共通フォーマットを作成、専門家との協議や現地視察を行い、内容の精緻化を進めた。今後は専門家を招聘して委員会を開催し、調査研究内容の共有を図る予定。</p>			
7 定量的な目標に対する計画の進捗状況 ※平成30年度までの進捗状況について、実施計画で設定した指標に基づき、状況値と目標に対する達成率を記載してください。（指標・目標値を複数設定している場合は、全て記載）。			別紙①②のとおり
8 事業実施による効果等 ※平成30年度までの計画の実施により得られた効果や実施後の状況（人数、理解度、活用状況、人材育成などの指標に基づき、定量的・定性的な効果）を具体的に記載してください。			
30年度は制作や調査が主であり、31年度以降に活用を行うことで、計画に対しての効果が表れる予定。			
9 得られた効果の検証・分析			
実施計画どおりに進めており、効果が表れるのは31年度以降となる。			
10 総括評価結果 ※実施計画期間終了の翌年度における総括評価の結果を定量的・定性的な側面から具体的に記載してください。			

## 7 定量的な目標に対する計画の進捗状況 別紙

具体的な指標 1 :	構成資産来場者数					関連事業 :	事業①	
目標値 1 :	平成 27 年度	789,862 人			⇒	平成 32 年度	890,000 人	
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率							
平成 年度	平成 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度			
	人	人	863,393 人	人	人	人		
			73%					
具体的な指標 2 :	来訪者の理解度の割合					関連事業 :	事業①、②	
目標値 2 :	平成 年度				⇒	平成 32 年度	90 %	
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率							
平成 年度	平成 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度			
	%	%	0 %	%	%	%		
			0%					
具体的な指標 3 :	地域の文化財を教材とした副読本の活用度					関連事業 :	事業③	
目標値 3 :	平成 29 年度	0 %			⇒	平成 32 年度	60 %	
進捗状況 3 :	各年度、状況値、目標に対する達成率							
平成 年度	平成 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度			
	%	%	0 %	%	%	%		
			0%					
具体的な指標 4 :	世界遺産暫定一覧表記載自治体への調査報告書の配布					関連事業 :	事業④	
目標値 4 :	平成 29 年度	0 %			⇒	平成 32 年度	100 %	
進捗状況 4 :	各年度、状況値、目標に対する達成率							
平成 年度	平成 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度			
	%	%	0 %	%	%	%		
			0%					

※ 指標の設定状況に応じて、適宜追加・削除してご使用ください。

## 7 定量的な目標に対する計画の進捗状況 別紙（関連事業）

事業①：	構成資産紹介映像作成事業					実施団体：	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」保存活用実行委員会				
事業区分：	情報発信					事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 32 年度				
事業概要：	世界遺産のシリアルとしての価値を紹介するため、各構成資産の映像を作成し、空港・駅やビジターセンター等でPRすることにより、2県6市2町にまたがる資産の周遊を促し、滞在型の観光客を増やし、交流人口の拡大を図る。										
具体的な指標：	関係自治体を除き、年間100回の貸し出し（又は利用）										
目標値：	平成 29 年度 0 件					⇒ 平成 32 年度 100 件					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成	年度	平成	年度	平成 30	年度	平成 31	年度	平成 32	年度	平成 33	年度
	件		件	0	件		件		件		件
				0%							
事業②：	ボランティアガイド養成テキスト作成事業					実施団体：	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」保存活用実行委員会				
事業区分：	人材育成					事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 32 年度				
事業概要：	世界遺産推薦書の内容にそった価値の伝達、シリアルとして他の構成資産との違いや全体での位置づけ、登録までの経緯など、世界遺産としての価値を伝えるための統一的なテキストを作成し、講座等を通じてガイドの養成を図る。										
具体的な指標：	ボランティアガイドの養成講座における受講者の理解度										
目標値：	平成 年度 %					⇒ 平成 32 年度 100 %					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成	年度	平成	年度	平成 30	年度	平成 31	年度	平成 32	年度	平成 33	年度
	%		%	0	%		%		%		%
				0%							
事業③：	児童・生徒用副読本作成事業					実施団体：	「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」保存活用実行委員会				
事業区分：	普及啓発					事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 32 年度				
事業概要：	学校等での課外活動用の資料や、他の地域からの修学旅行や体験学習の誘致用資料として、学校・図書館・ガイドセンター・旅行者などに配布することを目的として副読本を作成する。										
具体的な指標：	関係市町において地域の文化財を教材とした副読本の活用度										
目標値：	平成 29 年度 0 %					⇒ 平成 32 年度 30 %					
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率										
平成	年度	平成	年度	平成 30	年度	平成 31	年度	平成 32	年度	平成 33	年度
	%		%	0	%		%		%		%
				0%							

